

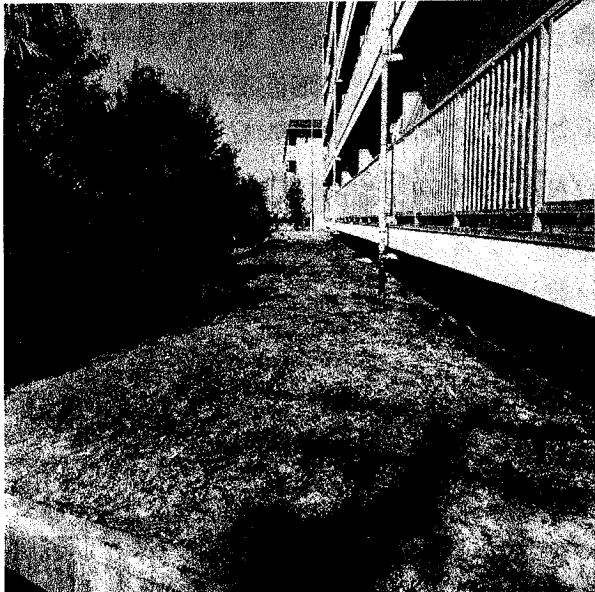
県営西新井住宅が火事

やっぱり必要！各戸ごとの庭、水道確保

伝わらぬ情報

11月6日午後4時2分、碧南市三度山町2丁目で火災との情報メールが入りました。鎮圧情報は、午後4時7分にきました。付近住民の通報で消防署が消火しましたが、他の住民は留守も多く火事を知らない状況でした。

場所は、西新井県営住宅の2号棟南ベランダ側の雑草から出火したものです。この場所は、人の出入りもほとんどなく生い茂った枯草に火の手が上がったらひとたまりもありません。幸い近くの消防北分署の活躍で大事に至らなかったものの、風が強ければ、団地上階層や隣家への延焼はまぬがれません。しかし火災の情報は、周辺住民にも、市役所にも伝わりませんでした。

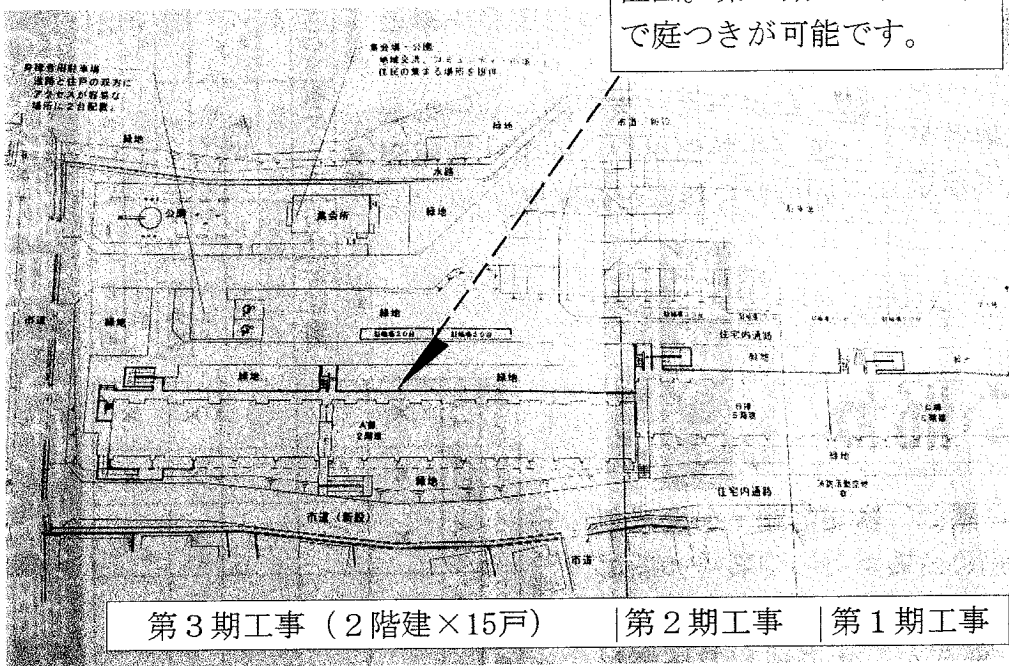


ベランダに直結した火災現場。
あわや大火事に

宮下住宅30戸に各戸の庭を

現在、碧南市は市営宮下住宅を建設しています。第1期5階建30戸と第2期5階建て30戸が完成し、1階には各戸に庭がついています。日本共産党が、高齢者の趣味やコミュニケーションのために、花や野菜を育てられるようにと求めてきたものです。

宮下住宅半崎側90戸の配置図。第3期は15戸が1階で庭つきが可能です。



第3期工事（2階建×15戸） | 第2期工事 | 第1期工事

ケチケチねぎた市政にやさしさ欠如

岡崎市営土井住宅、西尾市営味浜住宅は1階部分を庭つきにしています。碧南市は「家賃がたかくなるぞ」とおどし、せつかくつくった庭も、2階以上のベランダと同じ奥行きにしました。「洗濯物が干せない」などの苦情に、第3期は庭なしにしようとしています。設計図では、1期2期より南面を広くとることもできます。高齢者入居者に寄り添って庭にすれば、広大な面積の、植栽費用や管理費用を節約することもできます。また、庭まき用の水も各戸からとれるように設計すれば、今回の様な火災も発生しません。また、消火も可能となります。

火事の教訓をいかすべき

市は、県営西新井住宅の火災現場も見て、取水の場所、外構設計、各戸の庭配置など教訓をいかすべきです。

若者や働き盛りも入れる住宅に

自民党が改悪した公営住宅法によって、入居所得基準が強化され、月約20万円を超える入居不能にさせられました。日本共産党は、高齢者など収入弱者に偏った公営住宅になってしまった問題を是正し、市独自の入居緩和で、若者や働き盛りも入れる、魅力的な市営住宅にと、求めています。

宮下住宅も吹上側90戸を建替え、高齢者から子どもたちまでが構成する住宅にと、みなさんと力を合わせます。住まいは人権、安い家賃で子育て世代も移り住んでくる碧南市にしましょう。



岡崎市営土井住宅の庭つき1階部分（3階建）市営住宅は市民の居住権を守る財産です。

訂正
11月3日碧南民報サンデー版の日付を10月27日と誤って記載してしまいました。お詫びして訂正します。

おいおい安倍さんあかんよ!! 税金私物化 大量ご招待

桜を見る会を安倍後援会行事に

公選法違反で閣僚2人辞任。萩生田文科相が身の丈発言など、安倍内閣の醜態が広がっています。11月8日の参議院予算委員会、日本共産党田村智子議員が、下関市民を200人近く公費の桜を見る会に招待した安倍総理に鋭い質問で追い詰めました。

「安倍内閣のモラルハザード（倫理の崩壊）は安倍首相が起こしている」「桜を見る会」に安倍首相や閣僚らが地元後援会員を多数招待していた問題を追及し、安倍首相は質問に答えられず、審議はたびたびストップしました。安倍首相が先頭にたつて公的行事・税金を私物化している疑惑が深まりました。「桜を見る会」の参加者数・支出額は安倍政権になってから年々増え続け、2019年の支出額は予算額の3倍にもなっています。

参加範囲は「功労・功績者」のほずが

田村氏は、各界で「功労・功績のある方」を各府省が推薦するとしながら、自民党議員・閣僚の後援会・支持者が多数招待されていることを明らかにしました。

安倍首相の地元・山口県の友田有県議のブログ記事では、「後援会女性部の7人と同行」「ホテルから貸し切りバスで会場に移動」などの内容が記されています。

田村氏は「安倍首相の地元後援会のみなさんを多数招待している」「友田県議、後援会女性部はどういう功労が認められたのか」とたどしました。



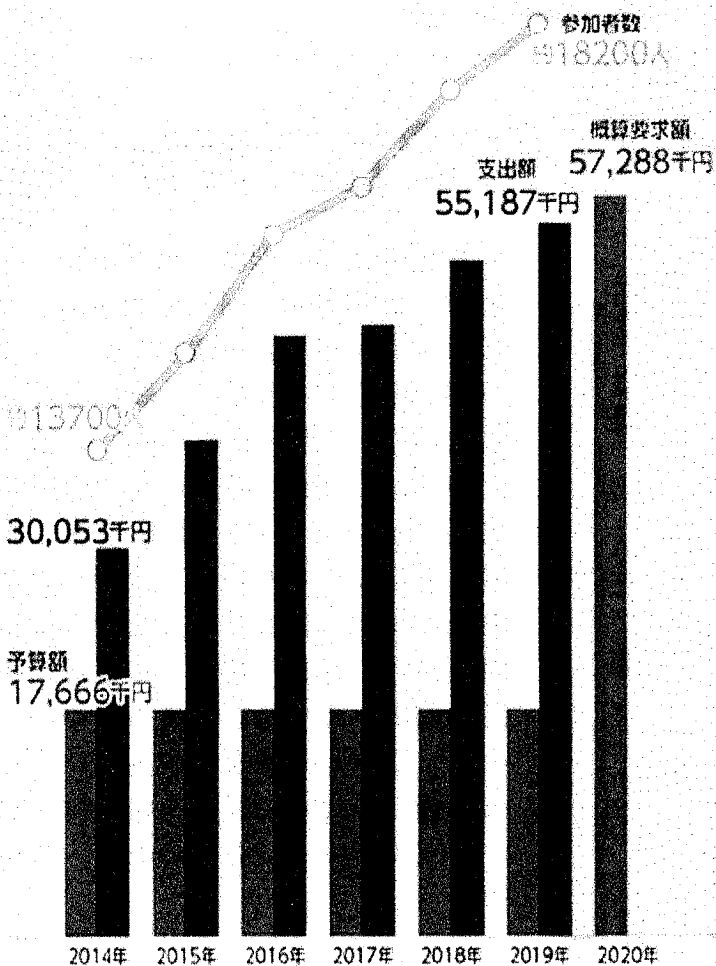
(写真) 質問する田村智子議員＝8日、参院予算委

追及に首相答弁不能

安倍首相は答弁に立てず、内閣府官房長が「具体的な招待者の推薦にかかる書類は、保存期間1年未満の文書として廃棄している」と答弁しました。田村氏は「検証ができない状態ではないか」と厳しく批判しました。

田村氏は「安倍事務所に参加を申し込んだら、内閣府から招待状がきた」という下関の後援会員の「赤旗」への証言を紹介。「下関の後援会員の名前と住所をどの府省がおさえられたのか。安倍事務所がとりまとめたときか考えられない」とたどしました。

桜を見る会の支出(予算、実績)と参加者数



つ、つきつけました。議会内では、「オー」との驚きの声や、ヤジもとび、安倍総理自身が合い詰められている姿を露呈。圧巻でした。森友・加計問題、メロンや香典などの金品で人を操る取り巻きなど、醜い安倍政治の実態は、消費税増税や年金引下げで苦しむ国民を逆なでするものです。怒りの声を広げ安倍内閣を退陣させましょう。

共産党地元と力合わせて次々事実の暴露

田村議員は、地元日本共産党の調査に結果でリアルな地元住民や参加者の声を紹介。首相がグーの音も出ないほどの展開を一つひとつ

さらに田村氏は、友田県議や吉田真次下関市議のブログに、「桜を見る会」とあわせて安倍首相夫妻を囲んだ前夜祭の盛大なパーティーの様子が紹介されていると指摘。「桜を見る会が『安倍首相後援会・桜を見る会前夜祭』とセツトになっているんじゃないか」「まさに後援会活動そのものだ」と追及しました。

安倍首相は「お答えを差し控える」と答弁を拒否し、議場は騒然。田村氏は「桜を見る会には参加費無料でアルコールなどをふるまう。政治家が自分のお金でやれば明らかなお職選挙法違反だ。こういうことを公的行事と税金を利用して行っていることは重大問題だ」と強く訴えました。

19日行動11月19日(火)

午前11時～12時スーパーヤマナカ前

日本共産党碧南市議団



山口はるみ 岡本守正 磯貝明彦

☎42-8940 ☎41-5357 ☎48-2718

三度山町 2-70-4 笹山町 6-29 若松町 3-253

お気軽にご意見ご要望を